



写真上段が節分祭、  
下段左がひな人形の写  
真です。

なお、下段右がボラン  
ティアの加賀様です。素  
敵な笑いヨガを、ありが  
とうございました！

『ふじ』では、見学と無料体験を随  
時受け付けております。お気軽に  
ご連絡ください。(担当 坪郷)

TEL 0120-128-306

# お知らせ

## 3月 行事予定

■ イベント	2日・3日・5日 ひな祭り 12日～17日 ホワイトデー 26日～31日 花見(向島の寒桜)
■ ボランティア	あじさいの会様
■ 手芸	ぼんぼん人形, 手作りカレンダー など

※ 行事予定は、都合により変更されることがございます。ご了承下さい。

■ 『ふじ』では、飲食物の持ち込み、ご利用者間の物品のやり取りを禁止しております。特に食品については、食中毒やノロウィルスの感染など、衛生上に問題になる場合がございますのでご遠慮ください。

■ 『ふじ維新』では、皆様の作品を募集しております。短歌、川柳、絵画、手芸品、何でもかまいません。もし、新聞に掲載しても良い作品があれば、宮内か景山までご連絡ください。



## ■ 編集後記

2月末、花壇のブロックを埋め終わりました。3月から、7月の生誕祭に向けて、花を植える予定です。花いっぱいセンターを目指します。ご協力、よろしくお祈りします。

# いろいろエッセイ

## 無益の殺生

H江様

畑のあぜ道にれんげが咲いていた。つくしも沢山並んでいた。

妹と友達と両手にいっぱい取って帰った。座敷に並べた。だんだんしおれてしまったが、いっぱい取れたのが嬉しくて皆ではしゃいでいた。祖母は、「無益な殺生をするものじゃないよ。」と云った。「つくしを食べるのかい。れんげは活けるのかい。そうじゃないのなら畑に戻してきなさい。」魚でも肉でも、人間ののどを越す時に成仏するというのが、それは人間の勝手だよ。『いろいろな物を戴いて人間は生きているのだから有難く思わなくてはね。』

私たちは、つくしをコップに活けてから、れんげを集めて畑へ戻しに行った。

空の彼方から、「やはり野に置け、れんげ草。」と声がしたようだ。寺子屋にも行っていない文久三年(1863年)生まれの祖母の教えだった。今、祖母の年近くなつて、なつかしく思い出している。

# ふじ 短歌・川柳

## 【ふじニュース】

月刊デイ4月号(Vol.148)の29ページに、ふじの作品が紹介されました！



中学になればばあばの介護する  
五才の孫とジューズで乾杯  
辛党のあなたに供える  
小さきチヨコ

T女様

ひななざり嫁ぎし娘の幸祈る  
健次様

春なのにまだ梅つぼみ 黄花とぶ  
山根様

## 今亡き父母を偲ぶ詩

逝きたる父と母に愛しく育まれ  
思い耽けて 涙いづり来る

我父優しく 諭す人  
母厳しく 教えしに  
諭れし折りに しんみりと

母叱れば 父優しくいたわりて  
父叱れば 母色々 諭しにて

我れ感謝の心 今遅し  
父母の顔浮かびしにて ただ 涙々  
若き日の 我親を 労わることもなく  
老い來して 始めて 父母の心知る

孝行したい時は 親はなし 昔の人の 良き言葉  
ああ 父さん 母さん 夢で 良いから 会いたいよ  
老い來して 寂しき 迫り 親思う  
許し乞いて 手合わせする

A子様

## ■脳リハトレーニング

Q1 なぞなぞです。  
黒い犬と白い犬がい  
ます。おとなしくて  
全然吠えない犬は  
どつちでしょう？

Q2 次の漢字を読みま  
しょう。  
① 欠伸  
② 躑躅

## 2月脳リハトレーニング解答

Q1 めがね  
Q2 ① さより  
② さぼてん

※解答の応募方法は、解答を記入した後に解答用紙を切り取り、スタッフに提出して下さい。たくさんのご応募をお待ちしています。

〈 キ リ ト リ 線 〉

## ■ 解答用紙

おなまえ

Q1	Q2 ①	Q2 ②